

曲 Farmer Vol.11

農の人


発行：東大和市農業委員会

〒207-8585 東京都東大和市中央3-930

TEL: 042-563-2111 (代表)

- 第53回東やまと産業まつりが開催。
- 令和3年度、4年度 農業顕彰者のご紹介。

収穫体験から得られるもの。
大人気の収穫体験！
その魅力の秘密とは…。

「農の人」編集スタッフが直売所を 
突撃取材 vol.4!

それぞれの立場を活かして 収穫体験から得られるものとは

大人気の収穫体験！その魅力の秘密は何でしょう。
かく言う編集部員も取材の度に新しい発見があります。
今回は体験者さんからはもちろん、農家さんからもお話を聞くことができたので
それぞれの立場で得られることをテーマに記事にしてみました。

01 体験者のお話し

さつまいも収穫体験（蔬菜園芸組合主催）
2022年10月29日（土）

秋晴れの日。朝早くからワイワイと楽しそうな声が響いています。そうなんです。今日は市民のみなさんが楽しみにしてきた収穫体験の日。和地穀さんが営む和地農園で、収穫体験を心待ちにしているお子さんから大人の方々が、ワクワク顔で畑にスタンバイしています。

さっそく皆さんが畑を掘ってみると、大きくてさまざまな形の、美味しそうなさつまいもがたくさん育っていました。今回のさつまいもは、「べにはるか」。しとりが特長だそう。土の中で育つさつまいもは、掘ってみるまで実際の出来具合が分からないのでベテランの農家さんでもドキドキするそうです。立派なおいもが収穫できるということは、決して当たり前ではないのですね。

虫が大好きで、畑にいる虫に夢中になっているお子さんもありました。見えない場所にも虫や野菜が育っていることを肌で感じて想像力が養われたことでしょうか。

たくさん収穫できたさつまいもの食べ方や保存方法（すぐ食べるのが美味しいのですが）などを教えてもらっていました。

あっという間に時間が過ぎて、両手に重い袋を抱えて誇らしげに帰っていく顔は、とても充実した収穫体験だったことと思います。

収穫体験はその年によって内容や日程が変わりますので、必ず市役所に問い合わせしてから申し込んでください。その季節がやってきたら早い時期から申し込みのご準備を！

（西川 / 小林）



協力し合って大きなおいもを慎重に掘り起こしていきます。

こんなにおっきいよ！

うまべえもほったべえ。



02 農家さんのお話し

みかんの収穫体験と食育 2022年11月8日(火)

市内で農業を営む宮鍋隆宣さんが保育園児への収穫体験を行っているとの聞き、取材させていただきました。

この日は4歳児と5歳児の2クラスがそれぞれ時間差で訪れて行いました。あいさつから始まり、はさみの使い方、どこを切れば安全かなどを教えてくださいます。順番を守ったり、協力することも学んでいるようでした。

保育園へ帰った後は洗ったり切ったりの勉強をしたあと、給食で食べます。収穫体験することでその食べ物に興味を持ち、好き嫌いが減ることもあるそうです。帰ってからは親御さんとの話題が連絡帳に報告されるとのことでした。

園児への収穫体験は宮鍋さんのお子さんが通っていた保育園からのお願いで始めたようですが、今となってはその社会貢献が生きがいのひとつであり、仕事に張りがあるとお話しされていたのが印象的でした。(西川/小林)

笑顔がいっぱい。ハサミをお互いにゆずり合ってみかん狩りを楽しむ子どもたち。

まとめ

- 参加者→ 土に触れることで暖かい気持ちになれる。
- 農家→ 地域貢献が仕事の張りのひとつになる。
農業への理解を深めてもらえる。
- みんな→ 食を通してのコミュニケーションができる
(農家、子供、先生、保護者)



「農の人」編集スタッフの



東やまとのとっても気になる 直売所マップ突撃取材 vol.4

東大和市のリニューアルした直売所マップを
「農の人」編集スタッフが突撃取材します!

「農の人」では「農産物直売所マップ」の
リニューアルを機に、各直売所を突撃取材!
東やまと野菜の魅力をたっぷりご紹介していきます。

【新鮮・安全・安心】な野菜であることはもちろん、
旬の野菜が手に入ったときの喜びは格別なものです!
生産者さんにおいしい食べ方などについて教わるなど、
直接コミュニケーションがとれるのも直売所の嬉しいところですよ!
是非お近くの直売所に足をお運び下さい。

▶「農産物直売所マップ」は市役所にてゲットできます。
※東大和市役所 産業振興課：042-563-2111(内線：1072)

10 いがらしえん
五十嵐園

清原

用水北通り沿いの市立第三小学校西隣の直売所。
採りたての野菜がすぐに手元に届けられます。

直売所はサダさんと亜優(あゆ)さんのおふたりで切り盛り
しています。用水北通り沿いで近くにはスーパーマーケットやい
ろいろなお店があり、人の往来が盛んなところで、直売所の
南側にはバス停(第三小学校前)あり、バスを待っている間に
野菜を購入する人もいます。

〒207-0011 東京都東大和市清原4-12-1

Tel. 042-563-2017

営業時間 / 8:30-12:00

開園シーズン / 3月~12月

取扱種 / ブロッコリー、キャベツ、カブ、大根、白菜、ほうれんそう、
小松菜、春菊、ねぎ、
ニンジン、季節の野菜



【コメント】採りたての野菜で鮮度は抜群です。
秋・冬野菜から春・夏野菜と年間を通して、
切れることなく栽培しています。また、切り花
も直売所にならびますのでいかがですか。



11

いしかわえん
石川園

奈良橋

【コメント】いつも新鮮な野菜をモットーに販売しています。自宅の地続きの畑で穫れた野菜を新鮮なうちにお買い求めいただきたいと思っています。また、お礼のメッセージをいただき、やりがいを感じます。これからの、今まで以上にがんばっていきます。

ウォーキング途中に立ち寄る人もいる直売所。 新鮮な野菜を期待している人が多いそうです。

直売所は無人販売で行っていて、リピーターの人が多く、お礼のメッセージをいただいたそうです。夏は特にトマトが美味しい時期でもあり、心待ちにしている人が多く朝から並んで待っているそうです。また、石川さんは養蜂を行っていて、庭のところどころに巣箱が置かれていました。春になるとミツバチの巣からできるハチミツは安価で販売しているので予約でいっぱいとのこと。

〒 207-0031 東京都東大和市奈良橋5-514

Tel. 042-561-0424

営業時間 / 11:00- (不定休)

開園シーズン / 5月~1月

取扱種 / トマト、きゅうり、じゃがいも、里芋、キャベツ、ほうれんそう、ブロッコリー、カブ、たまねぎ、春キャベツ大根、ねぎ、季節の野菜



12

はしもとのうえん
橋本農園

立野

とんがりやねの直売所。中央通りから見える 大きな看板が目印です！

東大和の若手農家中心に10名の出荷者で運営している直売所。各生産者がつくった自慢の“旬”な野菜、果物、お茶を販売しています。夏には採れたてのとうもろこしが美味しいと評判です。枝豆やほうれん草など季節によっていろいろな種類の野菜が並びます。彩りもあって何を買うか迷ってしまいますよ。

〒 207-0021 東京都東大和市立野 2-14-18

Tel. 080-7294-0204

営業時間 / 火・木・土 9:30 ~ 18:00

開園シーズン / 通年

取扱種 / とうもろこし、トマト、大根、きゅうり、カブ、じゃがいも、季節の野菜



【コメント】当直売所では農業体験、収穫体験に力を入れています。食育活動を通じて皆様に農業に触れていただきたいと思っています。皆様のご来店お待ちしております！

受け継がれる伝統

第53回東やまと産業まつりが開催! 2022年11月5日(土)・6日(日)

新型コロナウイルス感染防止対策のもと
第53回東やまと産業まつりが開催されました。
消毒や検温、マスクの着用など、ご来場の皆さん
ご協力いただき、ありがとうございました!

野菜宝船とは

江戸時代頃に農産物を扱う御用商人達がお正月の初荷に
野菜で宝船を作りお客に納めていた記録があるそうです。
商売繁盛の縁起物として、宮中行事の新嘗祭をはじめ、
五穀豊穡を祝う祭りや催しに奉納されます。

東大和市産業まつりでもおなじみの「野菜宝船」。

3年ぶりのリアル開催となった今年は、思い出しながらの製作
となりました。作り方が次世代に受け伝わるようにベテラン農家
の方々の指示に従い青壮年部の皆さんが中心となって作り上げ
ていきました。市内で収穫された大根や白菜、キャベツなどが
どんどん積み上げられていきます。上の方はなかなかの高さ!

初めて間近で見た私はその迫力におどろいてしまいました。
農産物の販売ブースでは市内の野菜やお茶、植木、苗木など
が並び、たくさんのお客様の列でにぎわっていました。お天気
にも恵まれ楽しいお祭りになりました。次回は何の制限もなく開
催できますように。宝船のチャリティーは東大和市社会福祉協
議会に寄付されました。



農産物共進会 (品評会)

会議棟では共進会(野菜の品評会)が同時開催されま
した。受賞された方々をご紹介します。(敬称略)



東京都知事賞	星野 健	梨
東大和市長賞	和地 良子	甘藷
東大和市議会議長賞	星野 喜嗣	柿
東大和市農業委員長賞	関田 喜代	カリフラワー
東京みどり農業協同組合長賞	石川 文男	大根
東京都産業労働局長賞	石川 文男	里芋
東京都農業振興事務所長賞	星野 健	柿
東京都農業協同組合中央会長賞	石川 文男	みかん



令和3年度、令和4年度 農業顕彰者のご紹介

受賞おめでとうございます！

今後も東大和市の農業発展にご尽力賜りますようお願いいたします。



→ 右の集合写真は、令和5年2月16日第64回東京都農業委員会・農業者大会 in 八王子 J-COM ホールにて 小池百合子都知事もお祝いに駆けつけました。後継受賞者の方々とともに。

令和5年2月16日
 第62回企業的農業経営顕彰受賞

東京都産業労働局長賞
 東京都農業会議会長賞



野口 和広 (のぐち かずひろ) 氏

令和5年2月16日
 第42回農業後継者顕彰受賞

東京都知事賞・東京都農業会議会長賞



橋本 翔吾 (はしもと しょうご) 氏



橋本 清香 (はしもと さやか) 氏

令和5年2月16日
 第49回農業委員会等功労者表彰

農業功労者感謝状受賞



星野 喜嗣 (ほしの よしつぐ) 氏

令和4年11月22日
 内田農業振興会功労者表彰

紫綬功労章受章



中澤 正至 (なかざわ まさのり) 氏

令和5年2月3日
 優秀農業経営者表彰

北多摩地区農業委員会
 連合会会長賞



岸 光敏 (まし みつはる) 氏

令和4年2月17日
 第48回農業委員会等功労者表彰

農業功労者感謝状受賞



橋本 文男 (はしもと ふみお) 氏

令和4年2月3日
 優秀農業経営者表彰

北多摩地区農業委員会
 連合会会長賞



和地 毅 (わち たけし) 氏

◎ 農地法の届出について

下記に該当する場合は速やかに届出をお願いいたします。

- ・農地法第3条 農地を相続した場合
- ・農地法第4条 農地を所有者自ら農地以外の土地利用にする場合
(※権利移動が伴わない)
- ・農地法第5条 農地を農地以外の土地利用を目的に変更・売買等する場合
(※権利移動が伴う)

◎ 生産緑地地区の貸借に関する制度について

生産緑地地区の貸借に関する制度です。貸借にはある一定の要件を満たすことが必要となります。

- 特長
- ・貸借の期間が終了すると所有者に返還される。
 - ・相続税納税猶予の適用を受けている生産緑地の貸借が可能
 - ・貸借期間中に相続が発生したときに生産緑地の相続人は貸し付けたまま相続税納税猶予制度の適用を受けることができる。

◎ 援農ボランティア制度について

援農ボランティアとは、農作業に興味のある方を援農ボランティアとして登録し、農家の農作業を手助けする方のことです。興味のある方やご利用を検討されている農家の方は市役所産業振興課までご連絡ください。

◎ 農業者年金に加入しましょう

農業者年金は積立方式の公的年金で、所得税や住民税の節税効果が大きいなどの特徴があります。

● 加入条件

- ・年間 60 日以上農業に従事する
- ・国民年金の第1号被保険者
(国民年金の保険料納付免除者は除く)
- ・20 歳以上 60 歳未満

※年間 60 日以上農業に従事している 60 歳以上 65 歳未満の国民年金の任意加入者も加入できます。

新鮮野菜を手に入れるなら！ 直売所へ Go!

ひがしやまと野菜 農産物共同直売所のご紹介



市役所ロビーアンテナショップ

東大和市中央 3-930 東大和市役所内
042-561-4383 営業日：毎週 木曜日
9:00 ~ 12:00 (休業期間：2/ 中 ~ 5/ 中)



東大和市農産物直売所

東大和市桜が丘 1-1330-19 ビックボックス前
042-561-4383 営業日：毎週 月・水・金曜日
14:30 ~ (通年、祝日も営業)
※品がなくなり次第終了になります。



みどりっ子仲原店(東大和地区農産物直売所)

東大和市仲原 4-11-1
042-516-9577 営業日：毎週 月~金曜日
9:30 ~ 15:00 (土・日・祝日休業)

農政部会より

- ▶ 今期の委員での「農の人」が最終号となりました。直売所マップの突撃取材ではお忙しい中ご協力いただいた皆様には、大変感謝申し上げます。少しでも、多くの方に魅力ある直売所を紹介できて大変うれしく思います。もっともっと東やまとの農業に親しんでいただけるよう「農の人」を通じて、発信してゆきたいと思えます。(W)
- ▶ 農業委員会報がカラー化し農業者への情報提供誌から、広く市民の皆様にも東大和市の農業を知って頂く為の幅広い情報誌に代わって6年が経ちました。安全・安心な農産物を提供する農業者と市民の皆様を繋ぐ情報をこれからも提供してまいります。(Ma)
- ▶ 農の人に関わって6年、東大和の農家さんの取材を続けて、皆さんに色々お伝えしてきましたが、自分自身勉強になりました。これからも地産地消で地元農家さんを応援していきたいと思えます。取材にご協力頂きました方々愛読者様有難うございました。(Mo)
- ▶ 都市型農業のこれからのあり方を問い、農家と市民の関わりを環境問題も前提にした(SDGs)地産地消にした農の人が発行から11号となりました。東大和市の直売場のご紹介も好評をいただきました。市民のかたのお声も届くようになりました。これからも地産地消の輪がより大きくなるよう期待しています。(O)
- ▶ 今期最後の発行になりました。コロナ禍にありましたが、静かに土の中で養分を蓄える作物のように地道に活動してきました。実りは豊かであったと言えるように今後も過ごしていきたいと思えます！関わってくださった皆様ありがとうございました。(N)
- ▶ 今期最後の農の人。内容は盛りだくさんで載せたいことがいっぱいありました。今号は(コロナの影響からも少しずつ開放されたこともあり)取材に行くことが増えました。みなさまにお伝えすることを一生懸命まとめましたのでどうぞ楽しんでご覧いただけたら嬉しいです。(K)

「農の人」配布場所について

「農の人」は、市内各公民館及び市民センター、JA 東京みどり東大和支店、市役所産業振興課、市役所ホームページにございます。ご興味のある方は、市役所産業振興課までご連絡ください。

次号 農 Farmer vol.12 の発行予定は 2023 年 10 月です。

バックナンバーはこちらです▶

